

高・家庭1

※印のところは記入しない

受検番号	
------	--

氏名	
----	--

※

--

----- 切り取らないこと -----

令和9年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

※

--

高等学校 家庭 解答例

1	(1)	①工夫： パフォーマンス課題の導入 等 2点
		説明:消費生活分野で,消費者被害に遭った高校生の事例を課題として提示して,授業で学んだ知識を活用して問題点や対策方法についてICTを活用して調べさせ,具体的に述べさせる。 等 3点
		②「協力・協働」の視点で,グループでの育児疑似体験を通して子育てにおける課題点を挙げさせ,その解決策を構想させ,男女の協力の必要性とその策を考えさせる。 等 4点
	(2)	D 2点
	(3)	自己の家庭生活の中から課題を見だし,課題解決を目指して主体的に計画を立てて実践する問題解決的な学習活動である。 4点

2	(1)	①ア 天然 2点	イ 半合成 2点	ウ 石油 2点	②トウモロコシ 2点
	(2)	①衣服のライフサイクルは,生産(原材料調達→製造→販売)→着装(購入→着用→管理)→廃棄または再利用といった段階で構成される。 3点			
		②綿を栽培するときに,生産性を上げるために必要以上の農薬が使用されることがあり,自然生態系の破壊の問題が生じている。 等 3点			
		③新しいTシャツは購入せず各自の家にあるTシャツをリユースするなど,新調しなくて済む衣類の活用法を判断する力。 等 4点			

3	(1)	健康の維持・増進 2点	生活習慣病の予防 2点
	(2)	65 % 4点	
	(3)	ごはん中盛り 2杯 具たくさん味噌汁 1杯 焼き魚 1皿 芋の煮っころがし 1皿 きのことソテー 1皿 ぶどう 半房 等 6点	
	(4)	カルシウムが多く含まれ,主に骨や歯の成分となる。 たんぱく質が多く含まれ,身体組織の構成,エネルギー源,生理機能の調節の役割がある。 4点	
	(5)	食事バランスガイドは,主食・主菜・副菜など料理から健康的な食のあり方を見直すツールであるため,日々の食事チェックとして使用する。食品群別摂取量のめやすは,食品に含まれる栄養素に基づいて食品をグループ分けし,どの食品をどれくらい食べたらよいかを確認できるため,献立作成に使うとよい。 6点	

(裏面に続く)

4	照度と輝度の説明 ある面にどのくらいの光が当たっているかを示すものが照度で、見ている方向へどのくらいの光が出ているかを表すものが輝度である。 4点 照度を重視する理由 照度は、作業面に入ってくる光の量を示すので、視作業のしやすさやものの見やすさを評価・調整できる指標であるから。 2点 (2) ウ 1点 (3) ① コンセント 2点 ② 片引き戸 2点 ③ 網窓 2点 (4) 太陽光発電など省エネルギー設備を組み合わせ、家庭でのエネルギー収支ゼロを目指す環境共生住宅のことである。 4点 (5) 人口減少・高齢化に対応するため、都市機能を集約し公共交通や生活サービスを効率的に提供するまちづくりのことである。 4点
5	(1) C 1点 (2) 250万円 3点 (3) ①高齢者が要介護や認知症になっても、住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスが連携して支援を行う仕組みのことである。 4点 ②デイサービスでは、入浴・食事・リハビリなどを行ってくれる。よって父母が共働きの平日の日中に、祖母のみでの在宅介護の身体的・精神的負担を減らすことができる。 等 4点
6	(1) ウ 2点 (2) 老人福祉法 2点 (3) フレイル（虚弱） 2点 (4) 認知症の人は、自分の物忘れの症状に不安を感じているため、温かく見守りつつできないことをさりげなく援助することが必要である。 等 4点